

令和5年度 上富田町立岩田小学校(学校経営方針)スクールプラン

上富田町「めざす子ども像」

- すすんで考える子
- 心豊かに活動する子
- 体をきたえる元気な子
- ふるさとを誇りに思う子
- 視野を広くもつ子

保護者・地域の願い

- 子供の学習意欲を引き出してほしい
- 子供の思いを大切にされた教育活動をしてほしい
- 郷土の歴史や文化に関心をもってほしい

【学校教育目標】

確かな学力、豊かな心、健やかな身体、
社会性と共生する力を育てる

【めざす「岩田っ子」像】

- い いつも元気なあいさつができる子
- わ わかるまでがんばる子
- だ だれにでも優しい子
- っ つよい心と体を持つ子
- こ ことばづかいに気を配る子

前年度の学校評価

- 良好な集団づくりかできている
- 感染予防が徹底されている
- 自己学習力の向上が望まれる
- 運動（外遊び）の習慣化に課題

児童の実態

- 学年を越えて親しく交流ができる
- 学力の定着に課題がある
- 話し合い活動に課題がある
- 運動習慣に個人差が大きい

重点目標

確かな学力の定着

- ◎主体的・対話的に学ぶ授業
- 学習調査・到達度調査等の活用
- ICT・タブレット端末の活用
- 自己学習力の形成

豊かでしなやかな心の育成

- ◎道徳・人権教育の充実
- いじめの未然防止、早期対応
- ◎読書活動の推進
- 特別支援学校や幼稚園との連携

健やかな身体の育成

- ◎危機対応・回避能力の育成
- 食育の推進
- 望ましい生活習慣
- 運動習慣の確立／体力の向上

社会性と共生する力の育成

- ◎学校生活や社会生活上のルールを遵守する態度の育成
- 異学年間、異校種間交流の充実
- 地域学習や社会見学の充実
- 地域人材の活用

具体的な取組

- ・「和歌山の授業づくり3か条」主体的・対話的で深い学びのある授業を研究する・若手教員の育成
- ・言語活動を充実させ、国語力ですべての教科の底上げを図る
- ・諸調査の分析結果を個や学年の状況に応じた指導に反映させる
- ・タブレット活用、実践事例の蓄積
- ・自分（たち）で学習を進める、自学（予習・復習）できる力を育てる

- ・道徳研究の成果を教科指導や学級経営、生徒指導に波及させる
- ・いじめアンケート（学期毎）により未然防止、早期対応に努める
- ・学校図書環境の充実、蔵書増
- ・教科指導と関連付けた読書活動
- ・特別支援学校や幼稚園との交流を充実させる
- ・異校種間での教員同士の研修交流や連携を図る

- ・感染症予防（検温、消毒・手洗いの励行）、熱中症予防等状況に応じた危機対応能力を育成する。
- ・給食、食育を通してバランスのとれた食生活を奨励する
- ・「早ね・早おき・朝ごはん」基本的な生活習慣の徹底
- ・体育科授業の工夫、運動量の確保
- ・朝のランニングタイムの実施
- ・適切な端末利用、ネットモラルを身につけさせる。

- ・学校内の活動や学校外の組織などとの交流を通して、学校や地域の構成員としての自覚を養い、共生のための考え方や振る舞いについて指導する
- ・縦割り班活動や隣接学年、1年生と6年生などの異学年間の交流、中学校との交流の充実を図る
- ・地域学習や地域の人材を教育活動に取り入れることで、地域への愛着を育む・ふるさと学習

指標

- ・授業アンケート 3か条、話し合い、分かる、ICT活用等(児童90%)
- ・学力調査結果が県平均以上
- ・外部資源の活用（研究授業・校内研修）・(県)道徳研究大会実施

- ・道徳・生活アンケート (保護者・児童 90%)
- ・いじめ解消率(児童 100%)
- ・読書活動アンケート (児童 80%)
- ・学校図書館環境整備、選書会実施
- ・支援学校、幼稚園との交流実施

- ・危機対応能力の向上
- ・基本的な生活習慣／メディアリテラシーを含んだアンケート
- ・運動習慣アンケート (保護者・児童 80%)

- ・集団づくり、教育活動や行事の工夫に関するアンケート (保護者 90%)
- ・地域学習、社会見学の実施
- ・地域人材の活用

◎…特に重点的に取り組むこと